



## 第3章 第8期計画の 基本方針



### 1. 基本方針

- 
- (1) 健康づくりと介護予防の推進(健康寿命の延伸)

---

  - (2) 多様なニーズに対応した介護サービスの提供

---

  - (3) 認知症施策の推進

---

  - (4) 介護人材の確保

---

### 2. 施策の体系

# 第8期計画の 基本方針

## 1. 基本方針

第8期計画では、これまでの理念・取り組みを発展的に継承しながら、団塊の世代全てが75歳以上となる2025(令和7)年、団塊ジュニア世代が65歳以上となる2040(令和22)年を見据え、「地域でともに支え合い 生き生き暮らせるまちづくり」に向けて、4つの基本方針に基づき、各種施策を展開します。

### 基本方針

#### (1) 健康づくりと介護予防の推進(健康寿命の延伸)

住み慣れた地域で、健康に過ごし続けることは、誰もの願いです。「健康まつえ21基本計画」のスローガンである「みんなで支え合い 健康寿命をのばそう」の実現に向け、健康づくりを通じた介護予防や、地域で支え合い、いきいきと暮らすことができるよう、「健康寿命をのばす」という共通した視点で各種施策に取り組みます。

指標名(単位)	指標の説明	令和元年度実績	令和5年度目標値
要介護認定率 (施策反映後)(%)	第1号被保険者に対する要介護認定者数の割合を、第8期計画中の施策を実行することにより改善します。	20.1	20.3 <sup>※i</sup>
指標名(単位)	指標の説明	平成29年度確定値 <sup>※ii</sup>	令和6年度目標値 <sup>※iii</sup>
健康寿命を延伸する (65歳平均自立期間)(年)	65歳から数えて、介護を必要とせず、自立して健康で生活できる期間/年度	女性 21.05	女性 21.66
		男性 18.00	男性 19.06

#### (2) 多様なニーズに対応した介護サービスの提供

医療・介護・予防・住まい・生活支援が一体的に推進される「地域包括ケアシステム」は、一人の力では実現できません。高齢者だけでなく全ての年代が多様な主体となって取り組む、共生社会を視野に入れたサービス展開が実現できるよう「地域でともに支え合う」施策を総合的に進めます。

指標名(単位)	指標の説明	令和元年度実績	令和6年度目標値 <sup>※iv</sup>
住みやすさの実感割合 (%)	18歳以上の松江市民のうち、松江市は住みやすいと答えた人の割合	82.2	95.0

### (3) 認知症施策の推進

2019(令和元)年6月に「認知症施策推進大綱」がとりまとめられました。認知症の方が、尊厳と希望を持って暮らすことができ、認知症の有無に関わらず同じ社会で生きる「共生」の実現、また認知症になるのを遅らせ、進行を緩やかにするという「予防」の取り組みを通じ、住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けられるまちづくりを進めます。

指標名(単位)	指標の説明	令和元年度実績	令和5年度目標値
認知症に関する相談窓口を知っている人の割合(%)	介護予防・日常生活圏域ニーズ調査において、認知症に関する相談窓口を知っている人の割合	29.2	60.0
要配慮者支援組織の世帯カバー率(%)	平常時から要配慮者(高齢者・障がい者の方など)が安心して暮らせるよう、地域の中で見守り等を行うために設立された組織(要配慮者支援組織)の活動範囲に含まれる世帯の割合(世帯数/住基世帯数)	37.9	70.0

### (4) 介護人材の確保

2025(令和7)年そして2040(令和22)年に向け、後期高齢者数の増加や要介護認定率の上昇に伴い、介護人材のニーズが量・質ともに増加する一方、生産年齢人口は徐々に減少に向かい、必要な介護人材をいかに創意工夫し、確保するかが課題となります。国の介護報酬制度を活用しつつ、国・県・市・事業所それぞれが役割を発揮し連携しながら、中・長期的な視点で人材確保策に取り組みます。

指標名(単位)	指標の説明	令和元年度実績	令和5年度目標値
介護職員の充足率(%)	ハローワーク松江における求人に対して雇用された件数の割合	15.0	25.0

- ※1 「要介護認定率」の目標値：松江市の自然体推計(各種施策の影響を加味せず、推計人口と現状の認定状況の推移を踏まえて行う推計)によると令和6年度は20.4%となっています。
- ※2 健康寿命を延伸する(65歳平均自立期間)の現状値：「松江市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン・第2次総合戦略」に合わせ、第8期計画策定時点における確定値である平成29年度とします。
- ※3 「健康寿命を延伸する(65歳平均自立期間)」の目標年度：「松江市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン・第2次総合戦略」に合わせ、令和6年度とします。
- ※4 「住みやすさの実感割合」の目標年度：「松江市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン・第2次総合戦略」に合わせ令和6年度とします。